

ヨーロッパの農業・工業とロシア

世界の姿 日本の姿 気候と暮らし アジア州 ヨーロッパ州 アフリカ州 北アメリカ州 南アメリカ州 オセアニア州

今日の問い

ヨーロッパやロシアでは、どんな農業や工業が営まれているのだろう。

下線に当てはまる語句を書こう。同じ番号には同じ語句が入る。左の欄の説明もヒントにしよう。

1 気候に合わせた農業

農業

1 小麦などの穀物や飼料の栽培と、家畜の飼育を組み合わせた農業。

3 乳牛を飼い、牛乳やチーズ・バターをつくる農業。

ヨーロッパの中部から東部にかけては、小麦などの穀物や飼料の栽培と、豚や牛などの家畜の飼育を組み合わせた ¹ _____ が広く行われている。夏も涼しく、穀物が育ちにくい北部や ² _____ の周辺では、乳牛を飼ってチーズやバターをつくる ³ _____ がさかんである。

地中海の沿岸では、乾燥する夏に ⁴ _____ ・ ⁵ _____ ・ ⁶ _____ などを、雨の多い冬に小麦を育てる ⁷ _____ が行われている。EUは、共通の政策で加盟国の農業を守ってきた。



ヨーロッパの主な農業

北部やアルプス山脈の周辺では酪農、中部から東部では混合農業、地中海の沿岸では地中海式農業が行われている。

2 工業の協力とロシア

工業とロシア

10 風力や太陽光など、くり返し使え、なくなるエネルギー。

15 石油や天然ガスを遠くへ送るための管。

EUの国々は、国境をこえて工業でも協力している。 ⁸ _____ は、各国でつくった部品をフランスの ⁹ _____ などに運んで組み立てている。地球温暖化を防ぐため、風力などの ¹⁰ _____ の利用や、都市の外に車を置いて電車などに乗りかえる ¹¹ _____ も進められている。

¹² _____ は面積が世界一の国で、ウラル山脈の東には ¹³ _____ が広がる。石油や ¹⁴ _____ が豊富で、 ¹⁵ _____ を通してヨーロッパの国々に輸出してきたが、2022年にロシアがウクライナに侵攻したあと、ヨーロッパの国々はロシアからの輸入を減らしている。

できた / 15

